

- ・ 自慰行為(オナニー/マスターベーション)

③セクシャリティーについて

日本語 English

WYSH

Out Of The Box
Questioning Youth WYSH PROJECT

WYSH

このウェブは何?
ABOUT US

セクシャルヘルスについて
SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて
SEXUALITY

メンタルヘルスについて
MENTAL HEALTH

居心地のいい空間を作ろう
POSITIVE CLIMATE

面白い情報
INTERESTING THINGS

ちょっと過剰だけど科学的なデータ
SCIENTIFIC DATA

よくある質問
FAQ

助けて! GET HELP!

我々の活動 OUR ACTIVITIES

お問い合わせ CONTACT US

セクシャリティーについて

セクシャリティーとは、一人一人他の人と違うもの。その違いは単なるセックスの違い以上に大きいのです。

セクシャリティーという言葉について、WHOは次のように述べています。

“性別、性同一性及び性による役割、性的指向、性欲、喜び、親密さ、生殖。セクシャリティーは、思考、幻想、欲望、信念、態度、価値、行動、実践、役割そして関係性の中において経験され、表現される。”

人間にとってのセクシャリティーは、経験してきた中でも特に豊かで複雑な領域であり、私達が何者であるか、また自分自身をどんな風に表現するか、ということに影響を与えるものです。セクシャリティーはとても個人的なもので、人によっては、自分にぴったりあてはまるものを探するのに相当な時間を要するものです。このサイトで、あなたはこれまで伝えられてきた“常識”と現実を区別するための基本的な情報を得るでしょう。そしてそれはあなた自身を知り、他の人とどう関わるかを知るためにきっと役に立つことでしょう。

> 多様性の説明

> カミングアウト

> 学校で教えてくれない歴史

© 2013 WYSH PROJECT

● 多様性に説明

- ・ ゲイ
- ・ レズビアン
- ・ バイセクシャル
- ・ トランスセクシャル
- ・ クエスチョニング
- ・ トランスジェンダー

● カミングアウト

- ・ カミングアウトって何?
- ・ カミングアウトしなきゃいけないの?
- ・ いつ、だれにカミングアウトすればいいの?

- 学校では教えてくれない歴史
 - ・ 日本同性愛の歴史

④ メンタルヘルスについて

日本語 English

WYSH

Out Of The Box
Questioning Youth WYSH PROJECT

WYSH

このウェブは何?
ABOUT US

セクシャルヘルスについて
SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて
SEXUALITY

メンタルヘルスについて
MENTAL HEALTH

居心地のいい空間を作ろう
POSITIVE CLIMATE

面白い情報
INTERESTING THINGS

ちょっと遅居だけ科学的なデータ
SCIENTIFIC DATA

よくある質問
FAQ

助けて! GET HELP!

我々の活動 OUR ACTIVITIES

お問い合わせ CONTACT US

メンタルヘルスについて

メンタルヘルスという言葉は、単に精神的不調がない、という以上の意味を持っています。メンタルヘルス、すなわち精神的健康が守られている時、私達は自らの人生、周りの環境や人との関係を、完全に楽しむことができます。私達はよりクリエイティブな存在となり、よく学び、新しいことにチャレンジして力強く成長することができるのです。

精神的な健康と身体的な健康がとても深く関連していることはよく知られています。これらは複合的に関連し、その人の人生の質に大きな影響を与えるのです。若者は、現代社会の変化にうまく適応するための技術において、まだまだ未熟な面があるかもしれません。その中でも、ゲイ、レズビアン、バイセクシャル、そして今まさに自分自身のセクシャリティーについて戸まどっている最中、といったセクシャル・マイノリティの若者は、同年代の異性愛の若者よりさらに傷つきやすい状況にあることを、これまでの研究が示しています。

このセクションでは、若者に影響を与える深刻な事柄をとりあげていきます。

>いじめ

>自傷行為

>自殺

- いじめ
 - ・ いじめって何?
 - ・ いじめの種類
 - ・ なぜ私(僕)はいじめられてるの?
 - ・ いじめは深刻である
 - ・ どうしたらいいの?
 - ・ もしだれか他の子がいじめられているのを見たら?
 - ・ ネットいじめから自分自身を守りましょう
 - ・ もしあなたが、誰かをいじているなら……
- 自傷行為
 - ・ 自傷行為って何?

- ・ なんてそんなことするの？
- ・ よくあることなの？
- ・ 自傷行為の様々な形
- ・ 止めないとダメ？
- ・ どうすればいいの？
- ・ 自傷行為をしている人を助けよう

● 自殺

- ・ 現状を知るためにデータを見よう
- ・ どのような人が自殺する可能性が高い？
- ・ 自殺の兆候、サインを見逃さない
- ・ 助けたい、“友だちが自殺するかもしれない。どうしたらいいの？”

⑤ 居心地のいい空間を作ろう

日本語 English

WYSH

Out Of The Box
Questioning Youth WYSH PROJECT

WYSH

このウェブは何?
ABOUT US

セクシャルヘルスについて
SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて
SEXUALITY

メンタルヘルスについて
MENTAL HEALTH

居心地のいい空間を作ろう
POSITIVE CLIMATE

面白い情報
INTERESTING THINGS

ちよっと退屈だけ科学的なデータ
SCIENTIFIC DATA

よくある質問
FAQ

▶ 助けて！ GET HELP!

▶ 我々の活動 OUR ACTIVITIES

▶ お問い合わせ CONTACT US

居心地のいい空間を作ろう

居心地のよい空間、これは別にインテリアだけの話ではなく、あなたを取り巻く環境そのものの質や雰囲気のことであり、心理的・社会的要因が組み合わさってきたものです。あなたを取り巻く「環境」には、クラスや学校、職場、そして社会そのものも含まれます。居心地のよい空間とは、あらゆる人にとって快適で、一人一人が望まれ、価値ある存在として認められ、しかも安全である、と感じることができる環境のことをいいます。ここでいう「あらゆる人」とは、性別や年齢、育ってきた環境や性的指向の違いなどで一切区別されることのない、文字通り“全ての”人のことです。

若者にとって学校は多くの時間を過ごす場所であり、その環境は特に重要です。学校が居心地のいい空間であることが、生徒の行動や感情面でのトラブルを減らし、勉強上の成果にもつながること、また生徒だけでなく先生を始めとする学校で働く人達にとっても、仕事上の満足感を向上させるということが研究により明らかになっています。

自分のことを家族や友だちや学校の先生に話していてもいなくても、性的少数派の若者達もまた学校に通っているのです。性的少数派の若者達は、いじめや不名誉なレッテル、偏見や差別など様々なことを避けるために、まだまだなるべく人目につかないようにしていることでしょう。このような性的に少数派である若者も含めて、あらゆる生徒は、学校が居心地のよい空間となるために必要な、安全な場所を創ることで、守られていくのです。

→ 安全な学校

→ ゲイ・ストレート・アライアンス(Gay-Straight Alliance ;GSA)

→ セクシャリティーへの誤解

→ サポートしましょう(先生方へ・保護者の皆様へ・そして友だちのみならずへ)

● 安全な学校

- ・ 学校をより安全な場所にするために、生徒としてできることは何でしょうか？

● ゲイ・ストレート・アライアンス(Gay-straight Alliance:GSA)

- ・ ゲイ・ストレート・アライアンス(GSA)って何？
- ・ GSAの目的は何？
- ・ GSAって聞いたことないけど、どんな風にはじまったの？
- ・ 日本にもGSAはあるの？
- ・ 他の国にもGSAはあるの？
- ・ なぜGSAを作るの？

● セクシャリティーへの誤解

- ・ 同性愛者って、自分で選んで同性愛者になったの？
- ・ 同性愛は病気？
- ・ 性同一性障害と同性愛は同じ？
- ・ ゲイは女っぽく、レズビアンは男っぽい？
- ・ 同性愛者に育てられた子どもは同性愛者に？

● サポートしましょう(先生方へ・保護者の皆様へ・そして友だちのみんなへ)

- ・ 一般的には:
- ・ あなたが先生なら:
- ・ あなたが保護者なら:
- ・ あなたが友だちなら:

⑥ 面白い情報

The screenshot shows the 'Out Of The Box' website interface. At the top, there are language options for '日本語' and 'English', and a search bar. The main header features the 'WYSH' logo and the title 'Out Of The Box' with the subtitle 'Questioning Youth WYSH PROJECT'. Below the header, there is a sidebar on the left with a menu of topics: 'このウェブは何?', 'セクシャルヘルスについて', 'セクシャリティーについて', 'メンタルヘルスについて', '居心地の良い空間を作ろう', '面白い情報', 'ちょっと退屈だけど科学的なデータ', and 'よくある質問'. The main content area is titled '面白い情報' and contains a 'ビデオ' section with several video thumbnails. The videos include: '“そこまで強がらなくていい!” hotline', '“Get up!” Get up! Action for Australia, an activist group', 'Gay teen coming out support', 'It's time.', '“君のままでいい” フランスのマクドナルドのCMから', 'My dad's coming. I have to hang up.', '“俺はストレートだ” International Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender a...', and '“ルノートゥンゴ” Renault Twingo - The Big Day'.

● ビデオ

- ・ “そこまで強がらなくていい”
- ・ “Get up”
- ・ “君のままでもいい”
- ・ “僕はストレートだ”
- ・ “ルノートアング”

● 映画

- ・ Asian Queer Film Festival 2013 May 24-26, 31, June 1-2
- ・ Kansai Queer Film Festival
- ・ Tokyo International Lesbian & Gay film festival
- ・ 第8回青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル

● 本

- ・ 準備中

⑦ ちょっと退屈だけど科学的なデータ

日本語 English

WYSH WYSH WYSH

このウェブは何? ABOUT US

セクシャルヘルスについて SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて SEXUALITY

メンタルヘルスについて MENTAL HEALTH

居心地のいい空間を作ろう POSITIVE CLIMATE

面白い情報 INTERESTING THINGS

ちょっと退屈だけど科学的なデータ SCIENTIFIC DATA

よくある質問 FAQ

▶ 助けて! GET HELP!

▶ 我々の活動 OUR ACTIVITIES

▶ お問い合わせ CONTACT US

日本語

↑ 折りたたみます

若者のHIV感染予防対策-複合予防モデルとしてのWYSHプロジェクト.

木原 雅子
日本臨床68巻:541-545頁, 2010年

我が国の若者の性行動は、過去20年の間に大きく変化した。著者の知るかぎり、短期間にこれほど急速な変化を経験した国は、先進国、途上国を問わずほかに見当たらない。本稿では、まず、若者の性行動に生じた変化と現状を紹介し、その対策の戦略について論じる。「1. 若者の性行動と流行の文脈」我が国の若者の性行動の変化は、高校生の性経験率の変化に最も象徴的に現れている。1980年代初期には、男女とも20%前後に過ぎなかった高校3年生の性経験率は2005年には、男性38%、女性46%と大幅に上昇し、かつ男女逆転という劇的な現象が生じた。こうした女性優位の若年化とともに、多数の相手を経験する傾向や多様な性行動を行う傾向が強まり、また1990年代以降のコンドーム国内出荷量の激減に示されているように、性行動の無防備化も進行し、若者の間には、性感感染症やHIVが伝播しやすい脆弱な性的ネットワークが形成されるに至っている。

英語

↑ 折りたたみます

The Health of Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender People: Building a Foundation for Better Understanding.

Institute of Medicine (US) Committee on Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender Health Issues and Research Gaps and Opportunities.
Washington (DC): National Academies Press (US); 2011.

米国の医学研究所から出されたこのレポートは、様々な年代のレズビアン、ゲイ、バイセクシャルそしてトランスジェンダーの人々の健康について、現在までに明らかになっていることを編集して提供している。さらに本レポートは、今後のよりよい理解のため、研究間に存在するギャップや、研究議題の概要について確認を行っている。

- ・ 日本語: WYSH教育関連の性行動調査および教育普及・支援活動
- ・ 英語: 米国医学研究所のデータ

⑧ よくある質問(FAQ)

日本語 English

WYSH

Out Of The Box
Questioning Youth WYSH PROJECT

WYSH

このウェブは何? ABOUT US

セクシャルヘルスについて SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて SEXUALITY

メンタルヘルスについて MENTAL HEALTH

暖心地のいい空間を作ろう POSITIVE CLIMATE

面白い情報 INTERESTING THINGS

ちょっと遠慮だけど科学的なデータ SCIENTIFIC DATA

よくある質問 FAQ

▶ 助けて! GET HELP!

▶ 我々の活動 OUR ACTIVITIES

▶ お問い合わせ CONTACT US

よくある質問

どこで検査できるの?

男性の場合は泌尿器科で、女性は産婦人科で検査を受けることができます。また、保健センターでも検査を受けることができます。場所によって、無料なところや、即日で結果がわかるところもあります。

↑ 折りたたみます

全国HIV/AIDS 検査・相談マップ

以下のリンクで近くのHIV検査・相談窓口を探せます。
<http://www.hivkensa.com/> (日本語)

↑ 折りたたみます

保健センターの検査

保健センターの検査は場所によって、予約が必要などがあります。また、決まった曜日にしかな行っていないところが多いです。なので、<http://www.hivkensa.com/>にて、近くの保健センターやHIV検査・相談窓口は何曜日、どの時間帯でサービスを提供しているか確認してください。

また、自分の住んでいる都道府県、市区などとは関係なく、どこの保健センターでもサービスを受けることができます。HIV以外に検査も受けられます。どの性感染症の検査を提供しているかも<http://www.hivkensa.com/> 確認できます。

以下のリンクからも保健センターの場所・連絡先を確認できます。
<http://www.phcd.jp/HClis/HClis-map.html> (日本語)

↑ 折りたたみます

B型肝炎・C型肝炎の検査

B型肝炎・C型肝炎の検査の場所を以下のリンクで確認できます。
<http://kensa.kan-en.net/> (日本語)

© 2013 WYSH PROJECT.

- どこで検査できるの?
 - ・ 全国 HIV/AIDS 検査・相談マップ
 - ・ 保健センターの検査
 - ・ B型肝炎・C型肝炎の検査

■ 助けて Get help

日本語 English

WYSH

Out Of The Box
Questioning Youth WYSH PROJECT

WYSH

このウェブは何？
ABOUT US

セクシャルヘルスについて
SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて
SEXUALITY

メンタルヘルスについて
MENTAL HEALTH

居心地のいい空間を作ろう
POSITIVE CLIMATE

面白い情報
INTERESTING THINGS

ちょっと遠慮だけど科学的なデータ
SCIENTIFIC DATA

よくある質問
FAQ

助けて！ GET HELP

我々の活動 OUR ACTIVITIES

お問い合わせ CONTACT US

助けて！

セクシャリティー向けホットライン

HIV・性感染症の情報センター ゲイの街の公民館

Community Center Dista(コミュニティセンター ディスタ)
〒530-0027大阪府北区堂山町17-5 築ビル4F
Tel : 06-6361-9300 / Email : office@mash-osaka.com
時間 : 17 : 00~23 : 00
定休日 : 火曜日、年末年始

Community Center Akta(コミュニティセンター アクタ)
〒160-0022 新宿区新宿 2-15-13 第2中江ビル301
Tel : 03-226-8998 / Email : info@akta.jp
時間 : 16 : 00~22 : 00
定休日 : 第二日曜日

同性愛者医療・福祉・教育・カウンセリング/専門家会議 (AGP)

AGP ところの相談
Tel : 03-3319-3203 (毎週火曜 夜8時~10時) / Email : mail@agp-online.jp

AGP関西 ところの相談
Tel : 06-6325-6864 (第2・4水曜 夜8時~10時) / Email : mail@agp-online.jp

カミングアウトサポート相談
Tel : 03-3319-3203 (第1月曜 夜9時~11時) / Email : mail@agp-online.jp

QWRC(Queer and Women's Resource Center)

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、インターセックスの当事者や家族・友人の電話相談
〒530-0015 大阪府北区中崎西1-1-7 トーカンマンション東梅田408
(地下鉄谷町線中崎駅下車、4番出口より徒歩1分)
Tel : 06-6374-0488 / Email : info@qwrc.org
時間 : 毎月第1月曜日の19 : 30~22 : 30
<http://www.qwrc.org/index2.html>

© 2013 WYSH PROJECT.

- セクシャリティー向けホットライン
 - ・ HIV・性感染症の情報センター:ゲイの街の公民館
 - ・ 同性愛者医療・福祉・カウンセリング/専門家会議(AGP)
 - ・ レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー・インターセックスの当事者や家族・友人の電話相談
- いじめ向けホットライン
 - ・ 24 時間いじめ相談ダイヤル
 - ・ 子どもの人権 110 番

■ 我々の活動 Our activities:準備中

■ お問い合わせ Contact us

日本語 English

WYSH

Out Of The Box

Questioning Youth WYSH PROJECT

WYSH

このウェブは何? ABOUT US

セクシャルヘルスについて SEXUAL HEALTH

セクシャリティーについて SEXUALITY

メンタルヘルスについて MENTAL HEALTH

居心地のいい空間を作ろう POSITIVE CLIMATE

面白い情報 INTERESTING THINGS

ちょっと退屈だけど科学的なデータ SCIENTIFIC DATA

よくある質問 FAQ

助けて! GET HELP!

我々の活動 OUR ACTIVITIES

お問い合わせ CONTACT US

お問い合わせ

下記フォームにご記入の上、送信ボタンを押してください。

●お問い合わせ内容の入力

お名前 (ニックネーム可) 必須	
年齢 必須	歳 半角英数字 (例: 17)
都道府県 必須	
E-mailアドレス 必須	半角英数字 (例: wysh@aaaaaa)
電話番号	半角英数字 (例: 03-1234-5678)
お問い合わせ内容 必須	

入力内容の確認画面へ

© 2013 WYSH PROJECT

1. サイバー戦略を用いた予防介入研究: web-based intervention 研究2. 性的多様性についての生徒向けサイトの評価に関する研究

木原雅子(京都大学大学院医学研究科)

木原彩(京都大学大学院医学研究科)

S.Pilar Suguimoto(京都大学大学院医学研究科)

Teeranee Techasrivichien(京都大学大学院医学研究科)

Sakol Sopitarchasak(京都大学大学院医学研究科)

Bhekumusa W. Lukhele(京都大学大学院医学研究科)

Christina El-Saaidi(京都大学大学院医学研究科)

本多由起子(京都大学大学院医学研究科)

Patou Masika Musumari(京都大学大学院医学研究科)

鬼塚哲郎(京都産業大学文化学部)

【研究の方法】

某社の登録 web モニター1,134,633 人のうち包含基準（既婚者を除く 18~19 歳男女）を満たす 10,348 人（男性 5,597 人、女性 4,751 人）を対象に性に関する KAP 調査（ネットサーベイ）を実施した。質問は 30 項目で、最後の質問に当研究班で開発したサイトの URL を示し、閲覧後の感想を記入してもらった（自由記載）。

■ 質的分析方法

回答者合計 1,030 名（男性 515 名、女性 515 名）の自由記載についての帰納的内容分析を実施した。但し、時間的な制約から、本報告書には初期段階の分析結果の概要のみを掲載するにとどめる。なお、分析に際しては、3 人の研究者による研究者トライアングレーションを行った。

■ 結果

Q30「上記のサイトにアクセスし、あなたの感想を記入してください」

その結果、肯定的意見は 626 人（61%）、否定的意見は 190 人（18%）で、全般的に肯定的であった。

1. 肯定的意見 626 人（60.8%）

①わかりやすさ：220 名（21.4%）（18 歳男性 30 名、19 歳男性 57 名、18 歳女性 48 名、19 歳女性 85 名）で男性 87 名（16.9%）、女性 133 名（25.8%）で、「サイトの分かりやすさ」に言及した人は、年齢では 18 歳より 19 歳の方が多く、性別では男性より女性のほうが多かった。代表例を次に示す。

男性代表例：画像が程よく使われており、わかりやすく感じた。また、現代の思考を

取り入れた記述も見受けられたため、その点も良いと感じた。(18 歳男性) / 日ごろ学校などで習うことよりも、身近なことや、目線が高校生などの目線でサイトも見やすかった。(18 歳男性) / 分かりやすい内容だった。所々日本語が不自然ではあったが、高校生に宛てたものとしては上々であろう。(18 歳男性) / 学校教育のようにオブラートに包まない直球の書き方が斬新でよかった。それでいて、不快な思いをさせないデザインも評価できる。(18 歳男性) / 分かりやすく書いており、知らない単語でも知ることもできました。解説もしっかりのっているのでどうすればいいのかという予備知識にもなります。とてもユニークなサイトで好感が持てました。(18 歳男性) / しっかりと説明があって、高校生でもわかりやすくなっていると思う。(18 歳男性) / 全体的にわかりやすくとまとめられていて、必要な情報を探しやすいと感じた。(18 歳男性) / 画像があり、どの様な記事がわかりやすいと思いましたし色々と役に立つ情報が乗っているように思いました。(19 歳男性) / いかにも大学が作ったサイトのようなデザインで、内容も高度なものかと思ったがそうでもなく読みやすい。(19 歳男性) / ある程度信頼できそうなサイトであり、一度目を通しておいたほうが良いような気がする。保健の授業などでも使用できそう。(19 歳男性) / 各項目に分かれていてわかりやすい。学校の教科書や話よりもこのサイトの方が頭に入りやすい。 普段あまり気に留めていなかったけど、思った以上に知らないことが多すぎてびっくり。(19 歳男性) / 高校生向けに開発されたサイトとのことであるが、高校生だけでなくどの年代の人が読んでもわかりやすく性に関する情報がまとまっていると感じた。(19 歳男性) / 性感染症について未成年にもわかりやすく見やすいように作られていると思います。(19 歳男性) / メンタルヘルスについて興味があったが、とてもわかりやすかった。(19 歳男性) / とても見やすく、わかりやすい。 高校生がこれらについて知りたいときはよく使えると思う。(19 歳男性) / わかりやすく読むのに苦労しない文章量なのでとてもいいサイトだと思った。動画の「僕はストレートだ」にとても感銘を受けた。友人にも見せたくなった。(19 歳男性) / 高校生向けとはいえ、内容が簡潔でわかりやすく書かれているので、非常に有益なサイトだと思う。(19 歳男性) /

女性代表例：性に関するあらゆる知識や悩みに対する中立的な意見が掲載されていて読みやすいと思った。(18 歳女性) / 高校生に向けたサイトなのでとてもわかりやすかった。 ホームページの雰囲気全体的に安心感を覚えられるものだと思った。(18 歳女性) / 簡単な言葉でわかりやすく、様々な知識が記載されており、非常に読みやすいサイトでした。 これによって、

多くの人に避妊の必要性や性病の危険性などを知らせることができると思います。(18歳女性)/多種の性感染症について詳しく書かれていてわかりやすいと思った。(18歳女性)/適当な文章の長さで読みやすく、サイト全体も見やすくわかりやすいと思う(18歳女性)/性について特化した珍しいサイトだと思った。とても読みやすく若い人でも手軽に閲覧できると思った。(18歳女性)/高校生にとって非常に興味を持ちやすいサイトのつくりになっていてわかりやすい(18歳女性)/分かりやすく様々なことがわかった。難しいことばも使ってないし気軽にアクセスできるサイト。雰囲気もよい。(18歳女性)/学校などで行われる性に関する授業や講演会などのように堅苦しさがあまりなく、高校生とかもわかりやすいと思う。純粹に「そうなんだ」とい感じで見られる。(18歳女性)/高校生向けなので分かりやすいし見やすい。人には聞けないことが載っているのでタメになりそう。(18歳女性)/わかりやすく、いいと思う。色々な人に性の事につうてきちんと考えてほしいと思う。(18歳女性)/イラストが可愛くHP自体にもセンスを感じる。中学生向けといっても十分くらい、難しい漢字や表現が少なくわかりやすい。文章もそこまで長くなく読みやすい。(18歳女性)/各項目についてわかりやすく書かれておりよいと思う。また、どこで検査できるのか、という実際の行動につながることも記載されているので行動に移しやすいと思った。(19歳女性)/とてもわかりやすく、かつ丁寧に書かれていたので読みやすかったです。さらに、セックスをはじめから否定的に書くのではなく、性感染症にかからないように、きちんとルールを守ってすることが大切ということが素直に伝わってきました。(19歳女性)/表題が分かれていてわかりやすいと思いました。シンプルだけど写真も使われていて誰でも気軽に勉強が出来る場になっていると思いました。(19歳女性)/学校の保健の授業で教えてもらったものよりも、わかりやすかった。(19歳女性)/どこで検査が受けられるか、症状などとてもわかりやすく一人で悩んでいる女性にとってとてもありがたいサイトであると思う(19歳女性)/年ごろの子がききにくい情報などもきちんとわかりやすくかいてあったり、また、いろいろな問題への対処法も記載されていた(19歳女性)/頭の悪い人間にもすごく丁寧にわかりやすい(19歳女性)/自分が知らないようなこともあり、なかなか知る機会がないことが良く分かるのでとてもいいと思いました。内容もわかりやすかったと思います(19歳女性)/表現しにくい言葉もはっきりと書かれているので性に関して知識がなくてもわかりやすいと思う。非常に中学生や高校生に向いているサイトである。(19歳女性)/思春期の間に知って欲しい必

要な知識が、高校生にもわかりやすい言葉で記されている、と感じました。性の多様性を箱に例える考え方は、なるほどと感心させられました。

(19歳女性)

②勉強になった：149名(14.5%) (18歳男性31名、19歳男性39名、18歳女性30名、19歳女性49名)で男性70名(13.6%)、女性79名(15.3%)が、「勉強になった、ためになった、役に立った」と回答した人は、年齢では18歳では男女差はないが、19歳では、男性より女性のほうが多かった。代表例を次に示す。

男性代表例：高校時代に習わなかったほど、詳しい事がまとめられていて、とても参考になると思う。このようなサイトが広く認知されるといいと思う。(18歳男性) /今まで学校で詳しくならなかった性感染症はエイズぐらいだったのでほかの感染症についてもそれなりの情報がかいてあったのでとてもためになりました。ただ、もうちょっとサイトはシンプルな感じの方がいいと思います。(18歳男性) /性感染症について、今までここまで踏み込んだ内容まで学んでこなかった。そのため、このサイトで新たに知ることの方が遙かに多かった。学校での性教育の不十分さを強く思い知らされました。(18歳男性) /高校で学習したことより詳しく書かれていて参考になった。自分が当事者になったらまた参考にしたい。(18歳男性) /非常に若者にとって役に立ち、キチンとした知識を身につけることができるサイトである。(18歳男性) /なかなか一人でないと、このような情報を得るのは難しいと思うので、一人で見れるこのようなサイトは役立つと思う。(18歳男性) /正しいコンドームなどの使い方が描かれているのがためになったと思う。(18歳男性) /自分が知らない病名、症状ばかりだったため、関心が高まり勉強になりました。(19歳男性) /学校では教えてくれない知識や、様々な活動をしている団体があることを初めて知ったので、役に立つと思う。(19歳男性) /性病に関する知識が乏しい人にも解りやすく説明してあり、非常に役立つサイトであると感じた。(19歳男性) /人には聞けないような性に関する情報が掲載されており、ためになった。(19歳男性) /とてもわかりやすく様々な知識を知ることができた(19歳男性) /学校ではあまり学べない性教育やそのほかのことについてよくわかるサイトである。(19歳男性) /学校で習ったものを、深く掘り下げて解説していた。そのため、性のことについてより深く知ることができた。(19歳男性) /このサイトがあるのを知らなかった。内容は非常にためになると思う。授業の中でこそっと何度も紹介すれば、みんなが個人的にアクセスするだろうが、デリケートな部分なのであまり大々的だとアクセスしづらいと思う。(19歳男性) /中学生、高校生向けにつくられたサイトで非常に分かりやすい書き方、説明の仕方がされ

ていたのでエイズや他の性感染症についてよくわからない人のためになると思いました。特にエイズの検査は保健所で、無料、無記名で受けられるという情報は非常に役に立つ情報だと思いました。(19 歳男性) / 高校生という思春期の時期にこのサイトは絶対に役立つと思います。思春期だからこそこういうことを勉強し、未来のことを考えて欲しいです。(19 歳男性) / メンタルヘルスケアの部分については、身近に関連のある事象が起っていたため役に立った。敢えて見ようとはしないサイトであったため、このようなサイトがあることを改めて認識した。(19 歳男性) /

女性代表例：気になってはいたけれど、他人に聞きにくい事柄が載っていて参考になった。(18 歳女性) / 今まで、色々な情報を受け入れずに過ごしてきましたが、このサイトに出ていることは、知識として自分で持っていなければならないことだと思いました。(18 歳女性) / 学生は性感染症について正しく理解できていないと思います。自分が、かかる心配はないと思ってる人が多いと思うので、このようなサイトはあるべきだと思います。(18 歳女性) / 学校での性教育や保健の授業でも役に立つ情報はたくさんあるけど、高校生向きにこのようなサイトが作られているのはとてもいいことだしとても役立つサイトだと思った。(18 歳女性) / 初めてサイトを知り、閲覧したのですが、日頃気になっていても人に聞けないことが分かりやすく、丁寧に書かれてあったので、とても参考になりました！(18 歳女性) / 普段性教育は学ぶ機会がないので、勉強になった。(18 歳女性) / 高校生にわかりやすいように書かれていると思う。また細かく書かれていて非常にためになる。(18 歳女性) / ブックマークしてしまうくらい、ためになる(18 歳女性) / 感染症などのことが書いてあって役に立つのではないかと思った(18 歳女性) / 知らないことが多いと感じました。このサイトを見て適切な知識を知っておくべきだと思いました。(18 歳女性) / 高校で性感染症について学んだが、忘れていたこともあり、いい勉強になった。このように詳しくまとまっているサイトは無いので、今後も参考にしていきたい(19 歳女性) / 性に関する知識を、知っている人も知らない人も、勉強になると思う(19 歳女性) / 知りたくても誰にも聞けないようなことについて、正しい知識を教えてもらえる場があるというのはありがたい。(19 歳女性) / 性をじぶんには関係ないもの、ではなく身近に感じやすいものになっていると思う。(19 歳女性) / 社会に出る前にこのようにぼかさず性に関する正しい情報を学べるのがよい。ネットが普及して性に関する情報はたくさんあるが正しい情報を正しく学ぶことは難しいと思う。また、学校では習わなかったセクシャリティ

についての説明があり勉強になった。(19 歳女性) /性だけでなくいじめなどについてもわかりやすく学ぶことができ、勉強になった。(19 歳女性) /思春期になると恥ずかしくて性のことや、いじめのことについて相談できないのでこういうサイトがあると助かる。(19 歳女性) /性病の詳細な内容があるので理解し検査・治療の重要性も認識できたのと、怖がらず隠さず病気なったら前向きに対応したい気持ちが高まりました。(19 歳女性) /コンドームのつけ方やレズビアンなど、学校では詳しく教えてもらえないようなことまできちんとかいてあり、非常に知識になりました。(19 歳女性) /普段あまり気にしていないことも大事なことだったりするのだと改めて思いました (19 歳女性) /

③いいと思う : 98 名 (9.5%) (18 歳男性 17 名、19 歳男性 27 名、18 歳女性 17 名、19 歳女性 37 名) で男性 44 名 (8.5%)、女性 54 名 (10.5%) が、「いいと思う」と回答した人は、年齢では 18 歳では男女差はないが、19 歳では、男性より女性のほうが多かった。代表例を次に示す。

男性代表例 : 性について詳しく記載してあり、ためになるサイトだなあと思いました。

このサイトを学校でプリントなどに記載しそれを配布し、生徒に知らせるとよいと感じました。なぜなら、高校生は性について関心のわく頃だと思うので、自分自身でサイトにアクセスすると思うからだ。(18 歳男性) /あまり人に聞けないようなことを詳しく記載しているのでいいと思う (18 歳男性) /京都大学が開発したと聞いて驚いた。ゴムの付け方まで動画で紹介(you tube)されていたのがよかったと思う。(18 歳男性) /知識を与えることはいいことだとももう (18 歳男性) /初めて知った。いい取り組みだと思う。(18 歳男性) /エイズ・性感染症などの病気やセクシャルマイノリティに関して詳しく述べられており、特にマイノリティに関する記事は偏った考えの介入していない真実だけが載っていて、ゲイである私としても読みやすかったです。マイノリティに関しては、本当にこのことで深く悩んでいる人が沢山居られます。最近では芸能人などの影響で徐々に世間にも受け込みやすくなって来ているため、今この時に、このサイトを多くの方に閲覧していただきたいと思いました。(19 歳男性) /もしなにかあったときに、一人で困ることがだいたい書いてあり、検査場所まで紹介してあるので親切である。あとは心の悩みの相談先ものっていると嬉しい。いじめに関しては生なまぬるいと思う。だが、それが限界でもあると思う。あと自殺はみんなの力で防げるのは限界がある。悩む期間がある人ならいいが、本当にいっきに自殺までいってしまった学友がいた。(19 歳男性) /セクシャリティーについてのページがよい(19 歳男性) /性に関することやメンタルヘルスについて分かりや

すい説明とともに、多くの人を抱える悩みについても知ることができとても良いサイトだと思う（19 歳男性）

女性代表例：学生のうちでも、現代では性行為をするという事は珍しいという訳ではなくなっていると思うので、学生向けにこのようなサイトがあるというのは、正しい知識を持つという面ではとてもいい事だと思いました。（18 歳女性）/面と向かって授業などで受けると少し恥ずかしい気持ちがあるが、ちゃんとした、こういったサイトがあると、学ぶことに関してとても有り難いと思う。（18 歳女性）/やさしい感じがします。[大人]の嫌な感じがしません。同じ目線で話しかけてくれる感じがします。（18 歳女性）/性関連のサイトは見るのに恥ずかしいというか抵抗があったけど、このサイトは見ていてもあまりそういう感じにはならなかった。（18 歳女性）/日本では認識の薄いセクシュアルマイノリティについて、わかりやすく書かれていました。何もわからなかった人が初めて触れるのに適しているサイトだと思います。（18 歳女性）/とても親しみやすいサイトです。性感染症や避妊など性行為に関することは中学や高校でかなりしっかり習ったので確認といった感じです。ゲイや同性愛のことがしっかり書かれていたので参考になったし、もっと身近なことと、とらえないといけないと思いました。頭で理解できても、他人ごとで偏見を持っている自分がいます。でもカミングアウトできない友達がいたら淋しいです。あと生理に関することはためになります。はっきりいって毎月毎月不快なエネルギーを使いうんざりです。友達と話しても個人差が大きくわからないことだらけです。しかも男子には悟られたくないことだし。最後に「よくある質問」に項目別に具体的事例の問答があればいいと思います。（ヤフー知恵袋みたいな）（19 歳女性）/誰もが気になるであろうことを簡潔に、また性を連想させることのない雰囲気の中で説明している点が良いと思う。私も高校生時代に知りたかった。（19 歳女性）/人に簡単に言えないことも言えたり、一人で考えなくても良い状況を作るのに、とても良いサイトだと思った。心の声を聞いて心身共に健康であるように子供を見守ることが大切だと思った。（19 歳女性）/堅苦しくないので高校生も気軽に内容を読むことができると思う。病気のことを詳しく、高校生にも理解しやすいように書いてあるので良いと思う。（19 歳女性）/私は初体験が高校 1 年生の時で、性についての教育も受けていましたが、ほとんど何も知りませんでした。最近では 10 代で初体験を終える人が多いと思われるため、今の時代だと中学生に見せてもいい内容だと思います。性についてだけではなく、メンタルヘルスやセクシャリティについて書かれてあるのも良い点かと。（19 歳女性）/

④見やすい、デザインがいい：66名（6.4%）（18歳男性8名、19歳男性24名、18歳女性12名、19歳女性22名）で男性32名（6.2%）、女性34名（6.6%）が、「見やすい、デザインがいい」と回答した。年齢では18歳より19歳の方が多く、男女差はなかった。代表例を次に示す。

男性代表例：サイトデザインからとっつきやすく感じる。（18歳男性）/楽しそうな雰囲気
のサイトで興味がひかれた。（18歳男性）/サイトの雰囲気が明るくてアクセスしやすいと思う（19歳男性）/サイトのフォーマットが好き。
サイトにアクセスしていても恥ずかしくない（19歳男性）/性をテーマにしたサイトと感じさせないスタイリッシュさが気に入った。（19歳男性）/サイト自体も非常におしゃれでスマートな印象で、高校生にも興味を持ってもらえるのではないかと思った。ただ、情報量はやや少ないように感じた。雑学等が合ったのは面白かった。（19歳男性）/サイトの全体を見た第一印象は、デザインや色が堅苦しくなく、さらに内容に関しても中高生を対象にしているだけあり、とても見やすく、読みやすいと思いました。さらに大人でも、あまり堅苦しく書いてある情報は読むのが苦手である、と言う人などには丁度良いサイトだと思いました。（19歳男性）/外国のサイトっぽくスタイリッシュでも内容が読みやすい（19歳男性）/

女性代表例：レイアウトが非常によく、内容もちゃんと年齢相応に作られていて見やすい。気軽にアクセスできるような、そんなサイトだなあと思った。（18歳女性）/バスや電車など多く人が集まる場所でも、比較的に見やすいサイトだと思う。サイトのデザインもいいと思う。（18歳女性）/大きい文字で直接的な言葉などが書かれていなかったので閲覧しやすかった。利便性に欠けるかもしれないが、そういう症状、病名、行為名などの直接的な言葉はトップページにはあってほしくない。（18歳女性）/ポップな色合いで10代に適している（18歳女性）/自分の知らない情報が載っていてよかった。分かりやすい内容だったし、サイトのデザインもかわいくて親しみやすく感じた。（18歳女性）/スタイリッシュなホームページの作りでとっつきやすかった。また見やすく読みやすかったので高校生にもわかりやすかった（19歳女性）/一見、セクシャル・メンタルヘルスのサイトだと分からないようなカラフルなデザインが良いと思いました。（19歳女性）/分かりやすく記述がなされており、読みやすかった。また、抵抗がある性についてのホームページであるが、淡いイラストや雰囲気から抵抗感が少なく読むことが出来た。（19歳女性）/性に関わる情報が記載されている本やサイトは大体がピンクや白のイ

メージでしたが、全体が緑で自然なイメージがしました。女性だけでなく男性も見やすくなっていると思いました。(19歳女性) / デザイン的にとっても見やすいサイトだと思う。また、おもしろいタイトル(「ちょっと退屈だけど科学的なデータ」など)があって興味を引く。教育的な面だけではなく、悩んでいる人、困っている人の支援などの面でもきちんと対策がとられていると思う。(19歳女性) / Out Of The Box という名前がよい。Web のデザインがおしゃれ。興味がわく。(19歳女性) / サイト全体が目優しい色合いでできており 可愛いイラストなどを使っていて性に関するサイトとは 違う感じでも見やすかった。項目もわかりやすくまとまっており、自分の知りたい内容を選んでクリックできるので使いやすい。(19歳女性) /

⑤もっと知らせるべき : 59名 (5.7%) (18歳男性 10名、19歳男性 23名、18歳女性 5名、19歳女性 21名) で男性 33名 (6.4%)、女性 26名 (5.0%) が、「もっと知らせるべき」という内容の回答をした。年齢では18歳より19歳の方が多く、性別では女性に比べ男性のほうが多かった。代表例を次に示す。

男性代表例：日本ではなぜか性の話はタブー視されている気がする 高校生になってもろくに性の知識をもたず 間違った避妊法でしてしまう方もたくさんいる あと教科書に同性愛者やマスターベーションなどの 記述がされていないのでこれが悪いことなのか 有害性があるのかなど不安になっている同級生もたくさんいる こういうサイトは高校生が性に関して正しい知識を得る 少ない手段の一つと言えますね (18歳男性) /性病は何回も学校で勉強したが改めてみるととても危険なものであると再認識することができたので、いろんなひとに性感染症などについての知識を身に付けてもらいたいです。(18歳男性) /このサイトがみんなが見るような身近にあるサイトになってほしい (18歳男性) /非常に色々な情報があって興味がおのずからでるサイトだと思う。ツイッターやテレビ広告などで積極的に知らしめていくといいと思う。(19歳男性) /ぜひ広告すべきだと思う。最近、性交を軽視する風潮があると思う。性感染症もそうだが、望まない出産による乳幼児の死亡や虐待が増えていると思う。真面目で長い文章を読む人は少ないかもしれないが、少しでも立ち止まってくれる人を増やすべきだと思う。(19歳男性) /性に関心を持つのは当たり前のことであるが、誤った知識を持ったままだと取り返しのつかない事態を招く恐れがある。ぜひ高校生には性という事実をこのサイトを通して学んでほしいと思った。(19歳男性) /もっと認知度を上げていくべきだと思う。(19歳男性) /こういうサイトをもっと知らせるべきだと思う。(19歳男性) /あまり大っぴらに他人に聞けないような内容を、

分かりやすく説明していて良いと思います。正しい知識を広く一般に身に付けてもらうために、もっと周知を徹底して様々な人に目にしてほしいと思いました。(19歳男性) /

女性代表例：性感染症だけでなく、性に関するさまざまな情報が豊富にあると思った。学校での性教育の授業だけではカバーしきれないことも多いと思うので、このような(信頼のおける)サイトの認知度がもっと上がればよいと思う。(18歳女性) / もっとこのサイトを広めてみんなに知らせる必要があると思う。(19歳女性) / 在学中に観る機会を設けて、なるべく正しい知識で性行為をしてほしいし、エイズの人や性感染症の人への関心を高めてほしい。(19歳女性) / 高校生向けということで、男女なく好感が持てるデザインと分かりやすい内容で読みやすいです。このサイトは高校生だけではなく、親御さんや先生にも見て欲しいと思いました。(19歳女性) / 分かりやすく書かれていて良いと思いましたが、パソコンサイトだけでなく、携帯やスマートフォン用のサイトも作り、バーコードなどで楽にアクセス出来る方が、より多くの人に見てもらえると思いました。(19歳女性) / とても分かりやすいと思いました。学校の教科書にURLを載せるなどできたらいいと思います。(19歳女性) /

⑤興味深い、必要性を感じた：35名(3.4%) (18歳男性10名、19歳男性15名、18歳女性4名、19歳女性6名)で男性25名(4.9%)、女性10名(1.9%)が、「興味深い、必要性を感じた」という内容の回答をした。年齢では18歳より19歳の方が多く、性別では女性に比べ男性のほうが多かった。代表例を次に示す。

男性代表例：性について多くのことをまなべるので、こういうサイトは必要だと思った(18歳男性) / マイノリティ意見が考慮されていて興味深い(18歳男性) / 性感染について非常に興味深い書き方をしていると思うが、自分がHIVかどうかを知るための手段についてトップのところの項目に入れてもいいと思う。(19歳男性) / 様々な避妊方法があったがどれも100%ではないので注意しなければと感じた。自分が知らない方法もあったので興味深かった。また性感染症についても種類が多くそれぞれがとても重大な疾患を引き起こすことが理解できたので性に対する考えをより慎重にしてお互いの命を守ることをしなければいけないと感じた。(19歳男性) / 性に対しての知識が無いまま性交渉をする人が増えてきたので、こういうサイトは重要であると思う。やはり病気になってからでは遅いので、学校でももっと詳しく性について勉強教える必要があると感じた。(19歳男性) /

女性代表例：一つ一つのトピックが短くて読みやすい。内容も興味深いし、たまに冗談を交えていて面白かった。(18歳女性) / 画像が多く使われていて分か

りやすい 内容も高校生向けとあって興味をひくようになっていていい
と思う (19 歳女性)

2. 否定的意見 190 人 (18.4%)

①サイト構成上の不便さ、改善の要望 : 53 名 (5.1%) (18 歳男性 11 名、19 歳男性 14 名、18 歳女性 7 名、19 歳女性 21 名) で男性 25 名 (4.9%)、女性 28 名 (5.4%) で、「サイト構成上の不便さ、改善の要望」に言及した人は、年齢では 18 歳より 19 歳の方が多く、男女差はなかった。代表例を次に示す。

男性代表例 : 良くまとまっている。項目ごとに分かれていて見やすい。が、どの階層にいるか分からないので、トップ→セクシャルヘルスのように表示を出して欲しい。(18 歳男性) / アメリカ版サイトをがんばって翻訳した感が伝わってくる 高校生向けに内容を砕いて説明をしてくれていると思うが、いかんせん項目が多いので全て追おうという気にはなりづらい(18 歳男性) / 「続きを読む」をいちいち押すのがめんどくさい ・多様性の説明はもっと多くの人に知ってもらいたい (19 歳男性) / 内容はわかりやすく大変読みやすかったが、レイアウトで折りたたみ式がおおいのが少し読みにくく感じた (19 歳男性) / 非常に見やすく項目ごとにまとまっている。また、動画などのリンクも有り視覚的にも分かりやすく工夫されており良いと思う。 トランスジェンダーの欄が見れなくなっているのが気になった。(19 歳男性) / 英語が多くて分かりにくく、読む気無くさせる。(19 歳男性) /

女性代表例 : 読むのがめんどくさい。もう少し興味を引くものを作る方がいいと思う。アンケートなど (18 歳女性) / 文字が大きく、レイアウトも保険の教科書のように見やすい。分かりやすく書いているのは良いのだが、もう少し警告になるような書き方をしても良いのではないだろうか。(18 歳女性) / 色分けがされてて情報の区分がしっかりわかる。ただ、全体的に文字が多くて、全部を見る気にはあまりなれない (19 歳女性) / 色々な情報が載っていていいと思った。特に女性用のコンドームの存在は知らなかったの、そんなものがあるのだなあと思った。だけど自分は性行為に興味が無く、むしろそういう話が友達の間にも上がるのが嫌で、行為自体が気持ち悪いと思うので、そういう人の説明もあればいいなと思った。(19 歳女性) / 文字が大きく読みやすいが、性の悩みでは男性の悩みが主で女性の悩みが何一つ紹介されていないのが問題であると思う (19 歳女性) / デザインが可愛くて親しみやすい。ただ、少し遠回りに言い過ぎて、あまり知識のない人にとってわかりにくい部分もある。もっと用語の説明を細かくしたり、関連用語の索引を作った方がより良

くなると思う。(19歳女性) / 本当にエイズやいじめの危険因子を持った高校生はこんなサイトわざわざ開かないと思う。綺麗事を並べているようにしか見えない。目を引くためにもっとグロテスクさやインパクトが欲しい。(19歳女性)

②サイトの見た目への批判：44名(4.3%) (18歳男性5名、19歳男性14名、18歳女性10名、19歳女性15名)で男性19名(3.7%)、女性25名(4.9%)で、「サイトの見た目への批判」に言及した人は、年齢では18歳より19歳の方が多く、18歳では女性のほうが多かったが、19歳では男女差はなかった。代表例を次に示す。

男性代表例：同性愛者は精神異常者ではないの画像が怖い。(18歳男性) / サイトのデザインが、恐怖感を煽るので、デザインを全体的に白色にしたほうが、活動内容にマッチしたサイトになると思う。また、画像が少々不気味なので、もうちょっとソフトにしたほうがよい。(19歳男性) / もう少しサイトのデザインをシンプルにしたほうがよいと思う(19歳男性) / 画像が全体的に不気味です(19歳男性) /

女性代表例：ちょっと怪しいサイトっぽい デザイン的な問題(18歳女性) / 否定的でなく、受け入れながら大事なことを教えてくれるいいサイトだと思います。ただ、高校生が見るには、地味だし、文字ばかりで最後まで読む気がしないと思います。可愛らしい絵や動きをつけてもっと最後まで読んじゃったくらいに思わせた方が効果的かなと感じました。(18歳女性) / トップの顔写真が少し怖いと思った。各項目の、各タイトル(「セクシャルヘルスについて」、「セーファーセックス」など)の文字はあまり大きくしない方が見やすいのではないかと思った。サイトを見ているのを他人に覗かれて、ひやかされたりするかもしれないため。(19歳女性) / すごくわかりやすいですけど、トップ画面の第一印象が怪しそうだだったので、もっとかわいく人のイラストなどを取り入れたほうが良いと想いました。(19歳女性) / デザインも悪くないし、内容も分かりやすく役に立つと思う。しかしトップページのHIVなどのアイコン画像が怖く、それらに対して印象が悪くなるのではと感じた。(19歳女性)

③興味がない、見る気がしない：37名(3.6%) (18歳男性10名、19歳男性17名、18歳女性6名、19歳女性4名)で男性27名(5.2%)、女性10名(1.9%)で、「興味がない、見る気がしない」に言及した人は、性別では女性より男性のほうが多く、女性では年齢による差はなかったが、男性では18歳より19歳の方が多かった。代表例を次に示す。

男性代表例：自分には関係がない(18歳男性) / 記載されている内容は役に立つものだと思うが、興味がわからないためにみようと思わない。高校生にとってホモなどは異質で除外したい存在であることには何を伝えようにもあま